

本書の構成

本書は、症例プレゼンテーションする担当研修医を、宮城征四郎医師が指導している、という設定です。各症例の最終診断に至る過程で、考え方やコツ、哲学まで、幅広いパールが散りばめられています。担当研修医と一緒に参加しているつもりで、宮城医師の指導を体験してみましょう。

本書の登場人物



宮城征四郎 医師



担当研修医



カンファレンスに
参加している研修医



Dr. Schoolnik
(Case 11で登場)



徳田安春 医師



岡田優基 医師
(本書著者)

紙面中の各要素



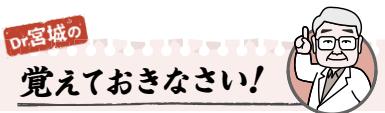
著者(岡田医師)によるワンポイント

エビデンスや背景、時には余談など、関連事項の補足をしています。



宮城医師のクリニカルパール

会話中の重要事項は色文字で示していますが、特に重要な事項は抜き出してここで示しています。パールに対する岡田医師による補足が、続いていることがあります。



各Caseのまとめ

各症例での、是非とも覚えておきたいことが厳選されています。



徳田医師から各症例についてのプラス・ワンポイント・アドバイスです。



カンファレンス中に登場したトピックについて、エビデンスや背景など、知って得する情報を解説しています。より掘り下げて解説しているものは、各 Case の最後にまとめています。